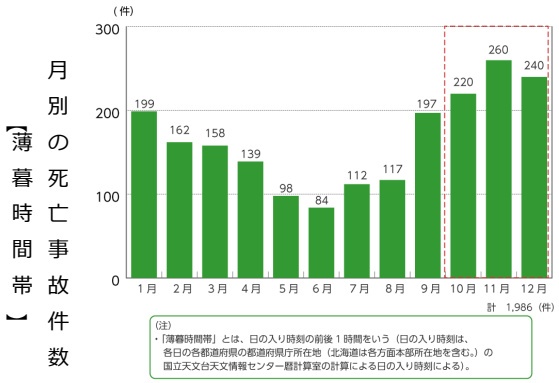
日中安全新聞

令和４年度　第２号
令和４年１２月吉日
発行　日進市立日進中学校
編集　ＰＴＡ安全委員会

交通事故の発生件数は、10月から増え12月がピークと言われています。
冬の登下校や外出時の注意点についてまとめてみました。



薄暮時間帯における死亡事故を見てみると、
7月以降は増加傾向に転じ、特に10月～12月にかけて最も多く発生しています。
12月に事故が多いのは、年末に向けて車や人の移動が増えるからだと言われています。
忙しかったり、急いでいたりして心のゆとりがないと周りの状況が見えにくくなります。

冬の登下校や外出時の注意点

- 時間に余裕をもって行動する
- 車が見えたときは横断せずに行き過ぎるのを待つ
- 外に出るときは必ずリフレクター（反射板）を身に付ける
- 寒い日の朝や雪が降った日は、滑りやすい場所に注意する

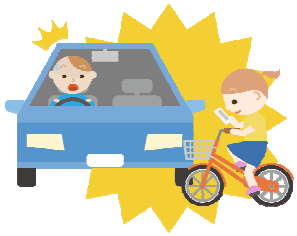
～　降雪の後、滑りやすい場所、危ない場所は？　～

- 横断歩道などの白線上
- 橋の上
- バスの停留所やタクシーの乗降場所の付近
- わだち
- タイル張りの場所
- 日陰

自転車利用時にはヘルメットの着用を！！

愛知県では、2021年10月より、交通事故被害軽減のため、
自転車利用者等の乗車用ヘルメットの着用が努力義務となりました。
日進市では、ヘルメットを購入した場合に、補助金を受け取れる制度がありますので、
詳しくは日進市ホームページ「自転車乗車用ヘルメット購入補助事業について」をご確認ください。

「ながらスマホ」の危険性



「ながらスマホ」による事故やトラブルの例

- 人や物にぶつかった
- 赤信号になったことに気付かず横断歩道を渡り、車と接触した
- 足を踏み外して階段から転落した
- 歩行者とぶつかり、大きなけがを負わせてしまった　など

スマートフォンを操作していると視野が狭くなり、注意力が散漫になります。
また片手がふさが っているため、転倒しても受け身がとれなかったり、
自転車のブレーキがかけられなかったりすることがあるため、大きな事故に発展する可能性があります。
歩行中や自転車の運転中にスマートフォンを使いたくなったときは、
周りの人たちの邪魔にならない場所に立ち止まって操作するようにしましょう。